

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：文化振興課
 担当名：文化創造・発信担当
 内線：2879 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B14	文化で創る元気な埼玉推進事業費			一般会計	総務費	県民費	文化振興費	文化で創る元気な埼玉推進事業費		
事業期間	平成21年度～	根拠法令	埼玉県文化芸術振興基本条例第17条	宣言項目		86	時代に応え未来を拓く人材育成			
				分野施策		061349	文化芸術の振興			
<p>1 事業の概要</p> <p>地域活性化に文化芸術を活用するため、「創造都市ネットワーク日本」に参加し、情報収集及び自治体間の交流・連携を促進する。 また、県内に受け継がれている伝統芸能を文化資源として活かし、県民の参加を促し、元気な人、元気な埼玉づくりを目指す。</p> <p>(1) 伝統芸能フェスティバル △1,327千円 舞台人件費等の経費節減による減額 (財)地域創造助成金交付決定による財源更正 繰入金→諸収入 1,519千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 ア 伝統芸能フェスティバルの開催 3,164千円(当初 4,491千円) 県内の伝統芸能団体を集めたフェスティバルを埼玉会館大ホールで開催する。 イ 文化芸術創造都市事業 392千円(当初 392千円) 文化芸術による地域振興を図るため、「創造都市ネットワーク日本」に参加する。</p> <p>(2) 事業計画 ア 伝統芸能フェスティバル等を実施することで、伝統芸能の魅力を発信するとともに、伝統芸能の継承と後継者育成に努める。 平成29年度 小鹿野歌舞伎 平成30年度以降 県内の伝統芸能を集めたフェスティバルを開催 イ 創造都市ネットワーク日本が主催する創造都市政策セミナー等への参加により、地域活性化のための都市間連携を図る。</p> <p>(3) 事業効果 埼玉を代表する伝統芸能を上演等することで、県民に伝統芸能に親しんでいただくとともにふるさと埼玉に誇りと愛着を感じてもらえることができる。 また、伝統芸能団体にとっては、発表機会を得ることによって、さらなる伝統芸能の振興と継承を図ることができる。 創造都市ネットワーク日本への参加により、地域振興、観光・産業振興等に文化芸術の持つ創造性をより一層活用することができる。</p> <p>(4) 補正予算の概要 ア 伝統芸能フェスティバル 舞台人件費等の経費節減による減額 (財)地域創造助成金交付決定による財源更正 繰入金→諸収入</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.9人=8,550千円										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,327	繰入金	△2,846	諸収入	1,519				0	3,556
現計額	4,883	繰入金	4,491						392	